

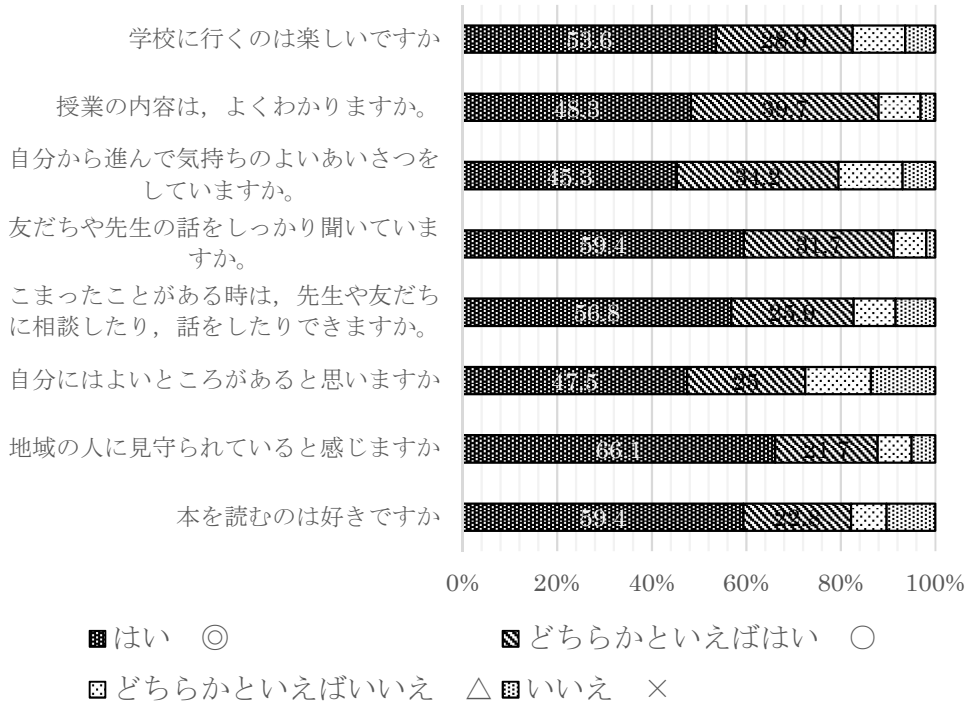


学校アンケートの結果について

皆さんにご協力いただきました「学校アンケート」「地域アンケート」児童への「学校アンケート」の集計と分析についてお知らせします。

【児童アンケートより】

R 2 児童アンケート



児童アンケートの結果	1 ◎	2 ○	3 △	4 ×
学校に行くのは楽しいですか。	53.6%	28.9%	11.1%	6.4%
授業の内容は、よくわかりますか。	48.3%	39.7%	8.9%	3.1%
自分から進んで気持ちのよいあいさつをしていますか。	45.3%	34.2%	13.6%	6.9%
友だちや先生の話をしっかり聞いていますか	59.4%	31.7%	6.9%	1.9%
困ったことがある時は、先生や友だちに相談したり、話をしたりできますか	56.8%	25.9%	8.9%	8.4%
自分にはよいところがあると思いますか	47.5%	25%	13.9%	13.6%
地域の人に見守られていると感じますか	66.1%	21.7%	7.2%	5.0%
本を読むのは好きですか	59.4%	22.8%	7.5%	10.3%

子ども達のアンケートの結果から、「学校に行くのは楽しいですか」の質問に、約 82.5%の児童が肯定的な回答（◎と○の合計）をしています。「授業の内容はよくわかりますか」には約 88.0%の児童が肯定的な回答をしており、コロナ禍の中で、毎日の授業を丁寧に取り組み、子ども達がかんばって学習している成果ではないかと思っています。また、「地域の人に見守られていると感じますか」に『はい◎』と感じている児童が 66.1%と、どの設問より高い割合でした。ボランティアさんをはじめ、地域とともに育む学校としてご協力をいただいているからこそその結果です。また「先生や友達の話をしっかり聞こう」という項目では、約 91.1%の児童が肯定的な回答をしており、聞くことの大切さを理解していることがわかります。

課題としては、「自分にはよいところがあると思いますか」の質問に約 3 割近くの児童が否定的な回答をしています。そしてその傾向は高学年になるほど顕著にみられ、気になります。子どもたちが自分らしく、自信をもって何事にも取り組めるよう、ほめたり励ましたりし

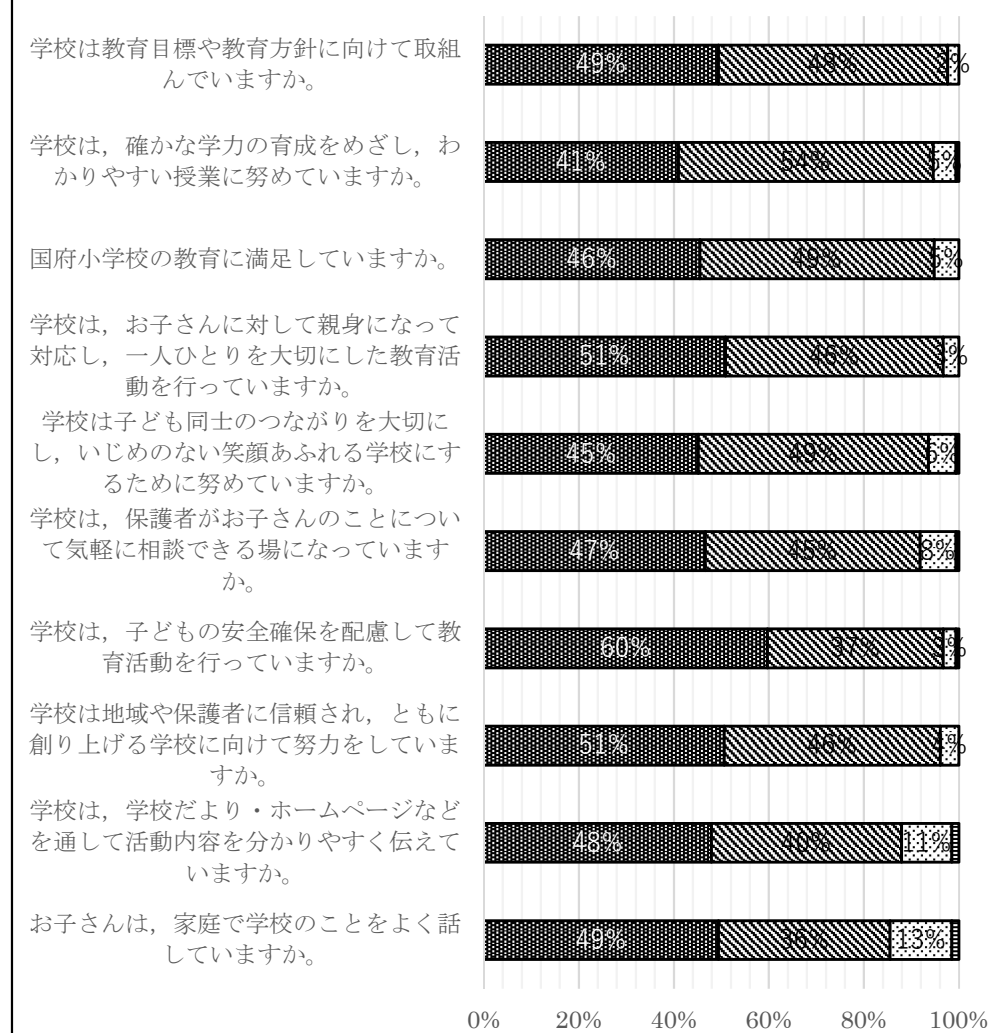
ながら自己肯定感を高めていきたいと思っています。

また、「自分から進んであいさつをしていますか」という項目で約 2 割近くの児童が否定的な回答をしています。地域の方のアンケート結果にも共通するところがあり、あいさつの大切さを引き続き指導していく必要があります。

そして、どの項目においても、2 割の児童がそう思っていないことを真摯に受け止め、一人でも多くの児童にとって安心でき、すべての項目において肯定的な回答が 90%以上になるよう、今後も授業改善に取り組み、子ども達への指導を行っていききたいと思います。気になる点がございましたら、いつでもご相談ください。

【保護者アンケートより】

令和2年 保護者アンケート



- 1 思う
- 2 どちらかというと思う
- 3 どちらかというと思わない
- 4 思わない

保護者アンケートの結果	1 ◎	2 ○	3 △	4 ×
教育目標や教育方針にむけて取り組んでいる	49%	48%	2%	0%
確かな学力の育成に努めている	41%	54%	5%	1%
国府小学校の教育の満足している	46%	49%	5%	0%
一人ひとりを大切にされた教育活動をしている	51%	46%	3%	0%
いじめのない学校づくりに努めている	45%	49%	6%	1%
子どもについて気軽に学校へ相談できる	47%	45%	8%	1%
子どもの安全確保に配慮している	60%	37%	3%	1%
地域や保護者の人々との連携に努力している	51%	46%	4%	0%
学校だより、ホームページ等の情報提供	48%	40%	11%	2%
学校の話をしている	49%	36%	13%	2%

「教育目標や教育方針に向けて取組んでいますか」「お子様に対して親身になって対応し、一人ひとりを大切にした教育を行っていますか」「子どもの安全を配慮して教育活動を行っていますか」「地域や保護者に信頼され、ともに作りあげる学校に向けて努力していますか」の4つの質問に、95%以上の肯定的回答をいただきました。また、ほとんどの項目で90%以上の肯定的回答をいただき、日々の教育活動に対して信頼をいただいていることをうれしく思います。ただ「学校だより・ホームページなどを通して活動内容を分かりやすく伝えていますか」のところで要望をいただきました。これからも、情報提供に努めてまいりたいと思います。

また、コメント欄にはいくつかのご意見やご質問をいただきました。代表的なご意見ご質問とそれに対する回答を紹介します。

Q. 学校ホームページをもっと整備し、学校アピールできるようなリアルタイムな情報を発信してほしい

A. ご意見ありがとうございます。ホームページの更新は職員が、こつこつと更新をしています。働き方改革の観点から、また、授業準備を重視して、できる限りとさせていただきます。しかし、保護者の皆さんとつながる大切な手段の一つと考えています。行事予定や取組の様子などできる限り発信していきます。

Q. 自転車でヘルメットをかぶっていない児童が増えた

A. 学校においても交通安全指導の中でヘルメット着用の重要性を扱っています。また、ヘルメットの着用は義務づけられていることも伝えていきます。ご家庭でもご指導をお願いします。

Q. 無記名のアンケートのほうがよいのではないのでしょうか

A. ご意見ありがとうございます。いただいたご意見に対して誠実にお答えしていくためにも、今年も記名式のアンケートとさせていただきます。ご指摘や要望も含め、共に解決に向けて取組んでいきたいと考えておりますので、お気づきのことがありましたらお知らせいただければと思います。

Q. 「子供から聞く話」「親が感じとる思い」に温度差があるかなと思うことがあります

A. 子どもたちは日々学校生活の中で悩んだり、失敗したりしながら人間関係を学んでいます。学校は保護者との連携が何より重要だと考えております。共に子どもの成長を見守る立場として、情報共有させていただきたいと思います。気になることや、不安な時にはお気軽に学校にご相談ください。

この他にも、いろいろなご意見・ご感想をいただきました。いただいたご意見は全職員で共有し、今後に生かしていきたいと思っております。

また、コメントの中に、「毎日楽しく登校している」「日頃から子ども同士の様子をよく見ていただいている」「コロナ禍でいつもに増して先生方の負担が多くなっている」などのありがたい声もいただき、励みになりました。子どもの力を伸ばし、健やかに育てていくには、学校と家庭の連携が欠かせません。気になることがございましたら、お気軽に学校へご連絡・ご相談いただければと思います。

【地域アンケートより】

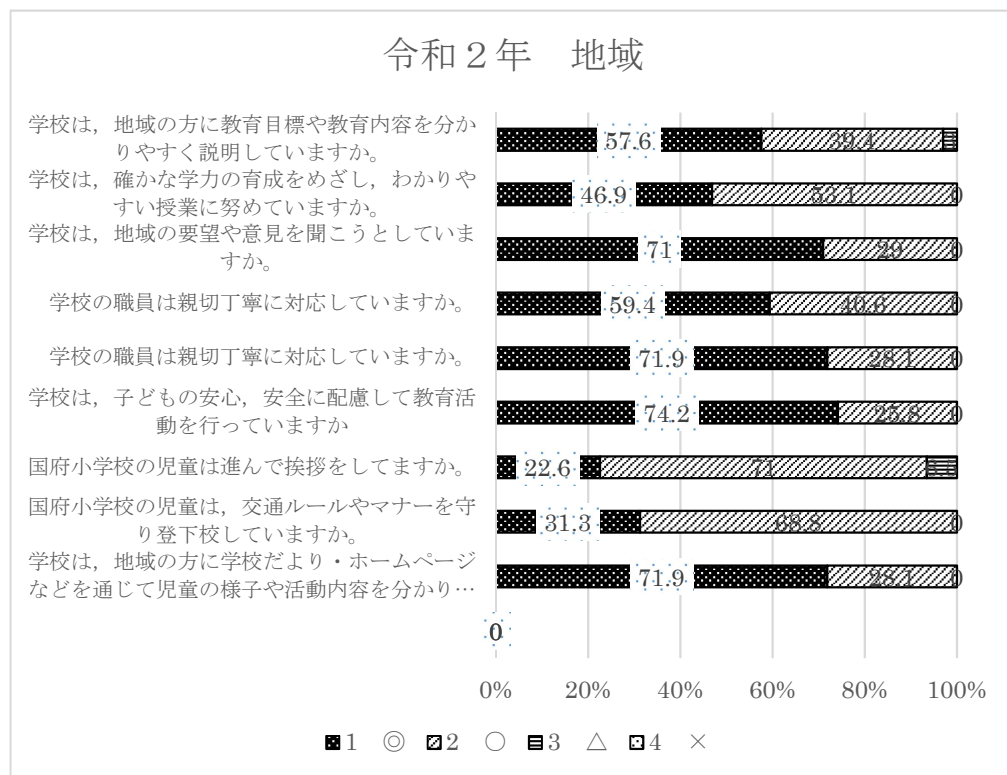
学校や子ども達のことをよく知っていただいている、学校運営協議会委員さん、自治会長さん、民生委員さん、ボランティアの皆さんにご意見をいただきました。

今年度も子ども達のあいさつに課題があることが分かりました。挨拶については「国府地区まちづくり協議会」でポスターを作成し呼びかけるなど地域での取組が始まりました。学校でも子どもたちが

あいさつ運動を広げるキャッチフレーズづくりを全校で取組んだところでした。

しかし、アンケートには「安心安全パトロール、旗当番をさせていただいている方に対して、あいさつをする児童が少ないなあと感じています。私自身も積極的に声をかけていきます。先生方のご指導もよろしくをお願いします。」という声も届けていただき、実態にはまだまだ課題が残っています。今後もあいさつについてはコミュニケーションの基本と考え、日々指導をしていきます。「進んで自分から」できるようご家庭でも挨拶を大切にされた日常を心がけるようお願いいたします。

また、登下校の様子についても道の真ん中まで広がって歩いている様子も教えていただきました。安全に登下校できるよう指導をしていきます。



地域アンケートの結果	1 ◎	2 ○	3 △	4 ×
学校は、地域の方に教育目標や教育内容を分かりやすく説明していますか。	59.6	39.4	3.0	0.0
学校は、確かな学力の育成をめざし、わかりやすい授業に努めていますか。	46.9	53.1	0.0	0.0
学校は、地域の方と連携した取組を行っていますか。	71.0	29.0	0.0	0.0
学校は、地域の要望や意見を聞こうとしていますか。	59.4	40.6	0.0	0.0
学校の職員は親切丁寧に対応していますか。	71.9	28.1	0.0	0.0
学校は、子どもの安心、安全に配慮して教育活動を行っていますか。	71.9	28.1	0.0	0.0
国府小学校の児童は進んで挨拶をしていますか。	22.6	71.0	6.5	0.0
国府小学校の児童は、交通ルールやマナーを守り登下校していますか。	31.3	68.8	0.0	0.0
学校は、地域の方に学校だより・ホームページなどを通じて児童の様子や活動内容を分かりやすく伝えていますか。	71.9	28.1	0.0	0.0

その他こんな声をいただきました。

コミュニティスクールとしてよく努力されている。子どもたちの成長にとって家庭、学校の教育は最も重要ですが、地域住民も愛情をもって挨拶、声掛けを行って思いやり助け合いの心を育てていくことが必要。

回覧資料の『国府小だより』により学校の動きを知る機会を与えてもらっている。これからも小さいことでもよろしくお願いします。近所には小学生がいないので触れ合う機会がありません。